

「コロナ禍」で大変!! 持続化給付金 家賃補助金 サポート

持続化給付金

持続化給付金とは？
 感染拡大により、何らかの被害を受ける事業者に対して、事業の継続を支援し、雇用を維持するための給付金です。
 事業者が支払った経費を元金として、国が元金と同額の給付金を支給します。

給付額
 中小企業：最大200万円、個人事業主：最大100万円
 大企業：最大500万円、個人事業主：最大250万円
 ※給付額は、前年度末の売上高（前年度売上高の10%以上）に基づき算出されます。

給付条件
 1. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。
 2. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。
 3. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。

申請期間
 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで

申請先
 和歌山県庁 総務課 0120-115-570

※「持続化給付金」を申請した事業者は、令和2年9月30日まで、令和2年9月30日まで、令和2年9月30日まで

家賃支援給付金

家賃支援給付金とは？
 5月の感染拡大により、何らかの被害を受ける事業者に対して、事業の継続を支援し、雇用を維持するための給付金です。
 事業者が支払った経費を元金として、国が元金と同額の給付金を支給します。

給付額
 個人事業主：最大600万円、個人事業主：最大300万円
 法人：最大1000万円、個人事業主：最大500万円
 ※給付額は、前年度末の売上高（前年度売上高の10%以上）に基づき算出されます。

給付条件
 1. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。
 2. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。
 3. 令和2年4月1日以前に事業を開始し、令和2年4月1日現在も事業を継続していること。

申請期間
 令和2年4月1日から令和2年9月30日まで

申請先
 和歌山県庁 総務課 0120-115-570

※「家賃支援給付金」を申請した事業者は、令和2年9月30日まで、令和2年9月30日まで、令和2年9月30日まで

特に当初、仁坂知事が消極的であった事業者への協力金について、令和2年4月27日に、浦口議員が所属する改新クラブ(5名)で、下副知事に「休業要請の対象および売り上げ減少等によるお困りの事業者への協力金支出等の要望について」を提出しました。その結果として該当一事業者あたり20~100万円の協力金を県から出すことになり、多くの関係者の皆さんに、大へん喜んで頂きました。

「経済再生・発展」関係質問

- 人口激減時代の将来ビジョンについて (No.2・右上下)
- 日本製鉄の関西製鉄所和歌山地区第一高炉休止について (令和2年9月議会)
 - 数百名の職場が失われることへの対応について
- 「わかやま塾」について (同上)
 - これまでの実績と成果について
 - 塾師範(講師)の今後和歌山におけるサポートについて
- 和歌山県立医科大学薬学部の進路について (令和2年2月議会)

※詳しくは、和歌山県議会ホームページをご覧ください。

「経済再生・発展」も大事!!

「人口減少」は2025年(令和7年)から更に本格的に起こると考えられます。また、労働人口(15歳~64歳)のこのままでは、大きく減少します。そのような中で、和歌山県の経済を再生させ、発展させることは非常に大事なことです。そのために、近未来の和歌山像をイメージして、それにあわせ「産業人材の育成」を行っていくことが大切であります。



「健康長寿日本一わかやま」の実現です!!



令和2年2月議会作成資料(No.2) 左上参照)で示した通り過去30年間で、実質近畿圏で「人口減少」を起こしているのは和歌山県だけで、「高齢化率」も唯一30%を越え、「要介護認定率」は近畿圏ではもちろん、全国47都道府県では、5年連続日本一であることは、以前から訴えている通りであります。では、どうすればよいのか? 議会ではもちろん日常活動でもその事実を県民の皆さんにお伝えし、新たな県民運動を起こそうとしています。(*)

「健康長寿日本一わかやま」関連質問

- 発想転換、実現による県活性化について (No.2・中)
- 「和歌山100歳大学」について (No.1・中)
- 和歌山市の「ラジオ体操」拠点づくりについて (令和2年2月議会)
- 「健康長寿ホットステーション」づくりについて (同上)
- 地域・職域連携事業について (No.2・中)
- 官民一体の「和歌山県健康長寿推進協議会」(仮称) 設立について (令和2年9月議会)

和歌山県の「人口減少」止まりません!!

近畿圏(2府4県)で、1985年~2015年の30年間を比較すると…

「高齢化率」もウナギ登り、「要介護認定率」連続No.1

人生100年時代! 和歌山100歳大学設立を!

みなさんで100歳大学を創り、人生100歳時代を生ききりましょう。令和元年8月に既に「100歳大学」を設立している滋賀県東部市に視察に伺い、その活動をじっくりと拝見し、素晴らしい取り組みに感動しました。是非和歌山でも考え、「和歌山100歳大学設立準備委員会」を立ち上げ、私が委員長になり、月一回ペースで、その準備に力をつけていきます。

「公設民営」を目指しているため、また昨年はコロナ禍の影響もあり少し遅れていますが、令和三年度から試運転ながらスタートさせます。

県庁記者クラブで立ち上げについて記者会見。100歳時代を生ききるためには、様々な変化を学ぶだけではなく、ものの見方や考え方も直すことも大事です。このような機会を成長過程で受けた学校教育のように「義務教育」化して確保していくことが必要です。

「100歳大学」提唱者の國松・元滋賀県知事とガッツリ握手。人生100歳時代を生ききるためには、様々な変化を学ぶだけではなく、ものの見方や考え方も直すことも大事です。このような機会を成長過程で受けた学校教育のように「義務教育」化して確保していくことが必要です。

この「もうひとつの人生」を「生ききる」ためには「老い」の生き方を学ぶ仕組みが必要です。つまり「人生の下山を学ぶ仕組み」が求められています。老いによる体の変化、人間関係や収入、世の中の変化も含め、様々な視点からの「老い」を学び、「100歳人生のマイプラン」を持つような教育が求められています。

「健康長寿日本一わかやま」から「100歳大学」の必要性を熱く語る浦口議員。少子超高齢社会が進行する中、平均寿命も延び、100歳を超える高齢者は2019年には、全国で7万人を超え、今後、さらに増え続けるともいわれています。多くの人が100歳を生きる可能性がある時代に入り、「余生」と言われる時間が人生60年時代の3~4倍に長期化し、「もうひとつの人生」と言えるようになってきました。

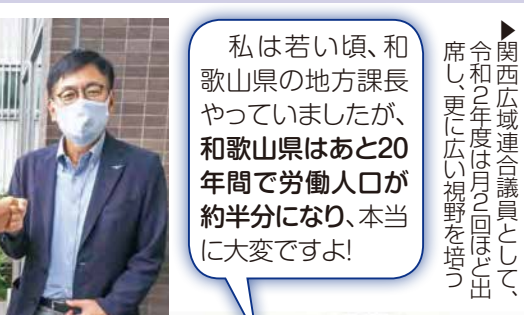
浦口こうてんの日常活動



▲じゃばら栽培で有名な和歌山県北山村・山口村長(左から3人目)と改新クラブメンバー



▲和歌山倫理法人会「モーニングセミナー」にて、平石会長と



▲来和したミズノ(株)同期入社



▲和歌山市消防出初め式にて



▲山田・京都産業大学副学長(前・京都府知事)



▲和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞



▲毎年8月、中学校保護者会と校長会から高校受験等について陳情を受ける



▲和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞



▲来和したミズノ(株)同期入社



▲和歌山市消防出初め式にて



▲山田・京都産業大学副学長(前・京都府知事)



▲和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞



▲毎年8月、中学校保護者会と校長会から高校受験等について陳情を受ける



▲和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞



▲来和したミズノ(株)同期入社



▲和歌山市消防出初め式にて



▲山田・京都産業大学副学長(前・京都府知事)



▲和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞の和歌山県文化功労賞



令和2年2月議会資料

浦口議員作成資料

近畿圏(2府4県)における「人口増減・高齢化・要介護」

<人口増減>

「国勢調査」より

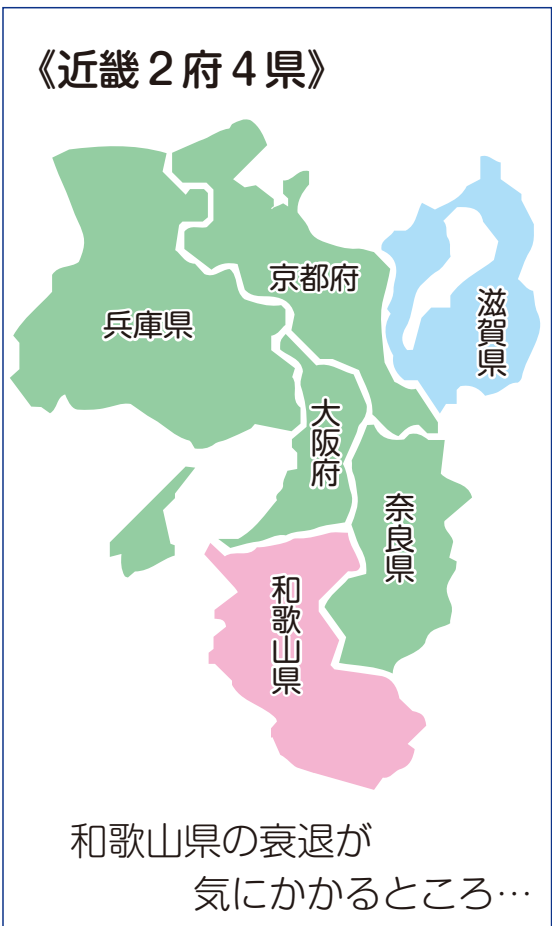
	1985年(S.60)	30年間	2015年(H.27)	増減(人)	増減(率)
1、滋賀県	1,155,844	→	1,412,916	257,072	22.2%
2、兵庫県	5,278,050	→	5,534,800	256,750	4.9%
3、奈良県	1,304,866	→	1,364,316	59,450	4.6%
4、大阪府	8,668,095	→	8,839,469	171,374	2.0%
5、京都府	2,586,574	→	2,610,353	23,779	0.9%
6、和歌山県	1,087,206	→	963,579	▲123,627	▲11.7%

<高齢化率>

	1985年(S.60)	30年間	2015年(H.27)
1、滋賀県	10.8%	→	24.2%
2、兵庫県	8.3%	→	26.1%
3、奈良県	10.3%	→	27.1%
4、大阪府	11.2%	→	27.5%
5、京都府	10.1%	→	28.5%
6、和歌山県	13.2%	→	30.9%

<要介護認定率>

	2000年(H.12)	15年間	2015年(H.27)
1、滋賀県	10.1%	→	17.1%
2、兵庫県	10.6%	→	17.5%
3、奈良県	11.1%	→	18.9%
4、大阪府	12.2%	→	19.5%
5、京都府	11.2%	→	20.5%
6、和歌山県	12.4%	→	22.2%



県内各地域における「人口増減・高齢化・要介護」の状況について

浦口議員作成資料

区分	人口			高齢化率		要介護認定率 2015年
	2015年	2045年	減少率	2015年	2045年	
和歌山市	364,154	296,577	-18.6%	29.3%	35.2%	23.3%
海南市・海草郡	★(275,829)			35.7%	45.0%	23.3%
	61,066	36,770	-39.8%			
岩出市	★(38,068)			21.2%	35.5%	17.6%
	53,452	50,143	-6.2%			
紀の川市	★(50,228)			30.0%	43.8%	23.3%
	62,616	40,505	-35.3%			
橋本市	★(45,893)			29.1%	44.7%	23.2%
	63,621	41,620	-34.6%			
伊都郡	★(45,550)			38.1%	47.9%	23.9%
	24,721	12,330	-50.1%			
有田市	★(13,626)			31.6%	46.5%	19.6%
	28,470	15,855	-44.3%			
有田郡	★(18,630)			32.1%	41.1%	19.8%
	45,785	32,227	-29.6%			
御坊市	★(28,958)			28.9%	36.3%	21.4%
	24,801	16,625	-33.0%			
日高郡	★(18,120)			32.6%	44.1%	19.7%
	51,544	32,410	-37.1%			
田辺市	★(34,048)			31.3%	44.0%	22.9%
	74,770	48,493	-35.1%			
西牟婁郡	★(52,061)			33.5%	44.2%	19.9%
	40,649	28,666	-29.5%			
新宮市	★(29,383)			35.1%	49.5%	22.0%
	29,331	16,580	-43.5%			
東牟婁郡	★(17,639)			42.5%	52.1%	20.8%
	38,599	19,230	-50.2%			
県全体	★(21,583)			30.9%	39.8%	22.2%
	963,579	688,031	-28.6%			

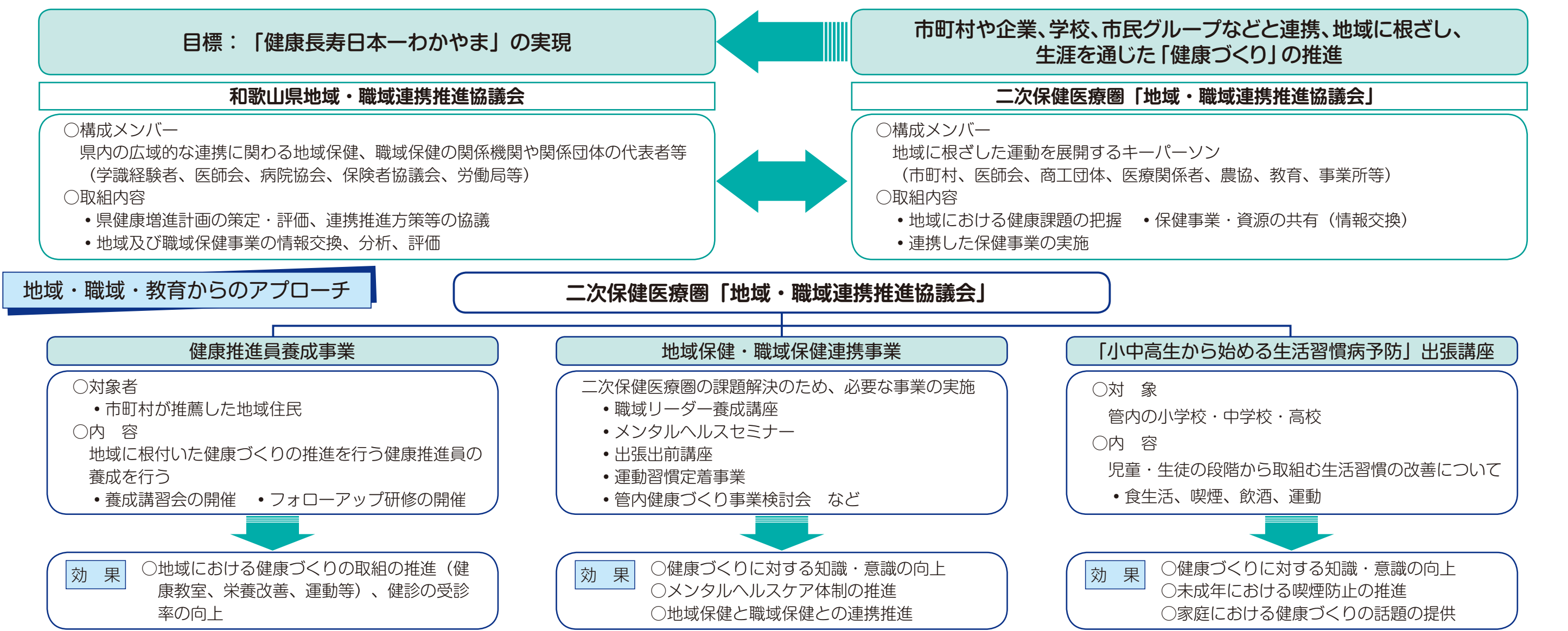
★()内の数値は、『地方消滅～東京一極集中が招く人口急減～』増田寛也編著・巻末より転記。
《2040年における総人口見込み(国立社会保障・人口問題研究所(平成25年(2013年)推計に準拠)》

【数値出典】
〔人口・高齢化率〕「国立社会保障・人口問題研究所」日本の地域別将来推計人口(平成25年(2018年)推計)
(高齢化率については、総人口を高齢者(65歳以上)数で除した数字)

令和2年9月議会資料①

令和2年度地域・職域連携推進事業の概要について

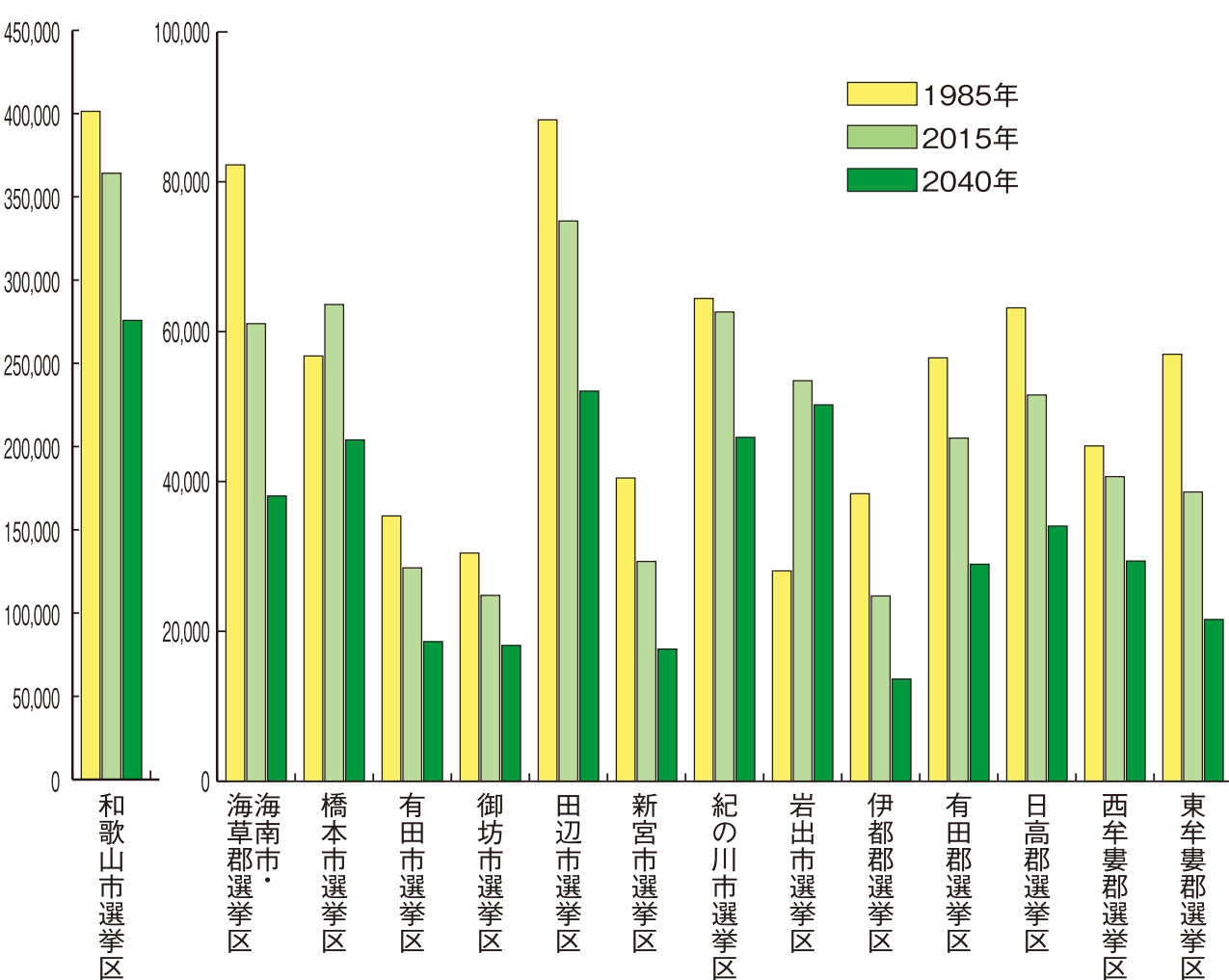
健康推進課作成資料



令和2年9月議会資料②

選挙区別の人口及び人口推計

浦口議員作成資料



	1985年	2015年	2040年	1985年→2015年		2015年→2040年		1985年→2040年	
				増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
和歌山市選挙区	401,352	364,154	275,829	▲ 37,198	▲ 9.3%	▲ 88,325	▲ 24.3%	▲ 125,523	▲ 31.3%
海南市・海草郡選挙区	82,255	61,066	38,068	▲ 21,189	▲ 25.8%	▲ 22,998	▲ 37.7%	▲ 44,187	▲ 53.7%
橋本市選挙区	56,755	63,621	45,550	6,866	12.1%	▲ 18,071	▲ 28.4%	▲ 11,205	▲ 19.7%
有田市選挙区	35,401	28,470	18,630	▲ 6,931	▲ 19.6%	▲ 9,840	▲ 34.6%	▲ 16,771	▲ 47.4%
御坊市選挙区	30,450	24,801	18,120	▲ 5,649	▲ 18.6%	▲ 6,681	▲ 26.9%	▲ 12,330	▲ 40.5%
田辺市選挙区	88,263	74,770	52,061	▲ 13,493	▲ 15.3%	▲ 22,709	▲ 30.4%	▲ 36,202	▲ 41.0%
新宮市選挙区	40,465	29,331	17,639	▲ 11,134	▲ 27.5%	▲ 11,692	▲ 39.9%	▲ 22,826	▲ 56.4%
紀の川市選挙区	64,431	62,616	45,893	▲ 1,815	▲ 2.8%	▲ 16,723	▲ 26.7%	▲ 18,538	▲ 28.8%
岩出市選挙区	28,066	53,452	50,228	25,386	90.5%	▲ 3,224	▲ 6.0%	22,162	79.0%
伊都郡選挙区	38,373	24,721	13,626	▲ 13,652	▲ 35.6%	▲ 11,095	▲ 44.9%	▲ 24,747	▲ 64.5%
有田郡選挙区	56,496	45,785	28,958	▲ 10,711	▲ 19.0%	▲ 16,827	▲ 36.8%	▲ 27,538	▲ 48.7%
日高郡選挙区	63,176	51,544	34,048	▲ 11,632	▲ 18.4%	▲ 17,496	▲ 33.9%	▲ 29,128	▲ 46.1%
西牟婁郡選挙区	44,743	40,649	29,383	▲ 4,094	▲ 9.2%	▲ 11,266	▲ 27.7%	▲ 15,360	▲ 34.3%
東牟婁郡選挙区	56,980	38,599	21,583	▲ 18,381	▲ 32.3%	▲ 17,016	▲ 44.1%	▲ 35,397	▲ 62.1%
県 計	1,087,206	963,579	689,616	▲ 123,627	▲ 11.4%	▲ 273,963	▲ 28.4%	▲ 397,590	▲ 36.6%

※1985年及び2015年は、国勢調査に基づく総人口 ①～③…増減率ランキング(減少率が高い順)
※2040年は、国立社会保障・人口問題研究所の推計(2013年3月)をもとに、日本創成会議が算出した総人口